

政治を斬る

2013/3/16
山本 利昭

まえがき

◆ 去年12月の衆議院選挙に発奮して、選挙結果分析のブログ作成

- International Cool Review

<http://icoolreview.blog.fc2.com/blog-category-1.html>

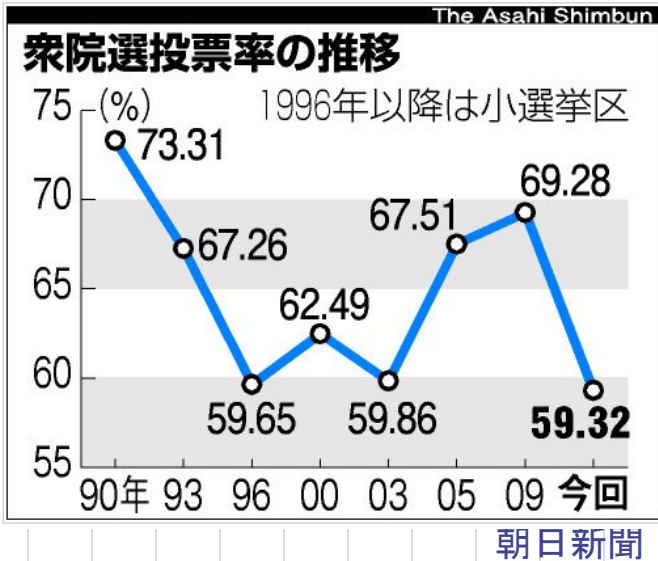
◆ そこで、このブログをたたき台に、 「正しい議論」とは何かを実地体験する議論をしてみたい

- ◆ 議論の根拠は明確か
- ◆ 議論の論点・視点は他にもあるのではないか
- ◆ 判断基準は正当か

◆ テーマ案

- 選挙制度の問題
- 政治は何故金がかかるのか
- 政治家の資質

(1) 選挙制度：衆院選の投票率

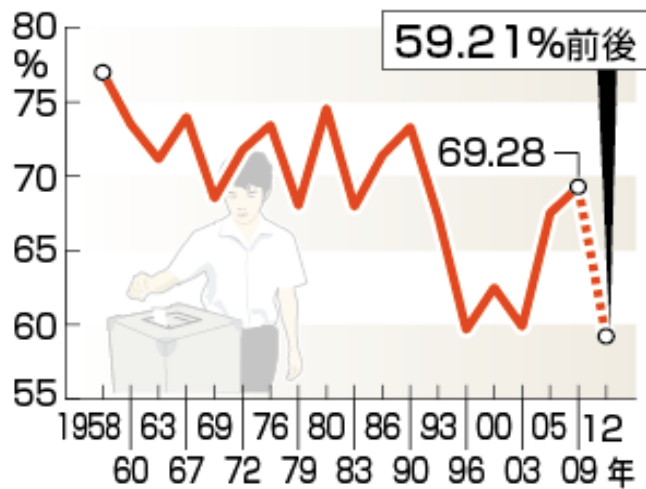


- ◆ 朝日新聞:「戦後最低の記録更新」
- ◆ 時事通信をみると
'95以降はそれ以前より10%低い

何故か

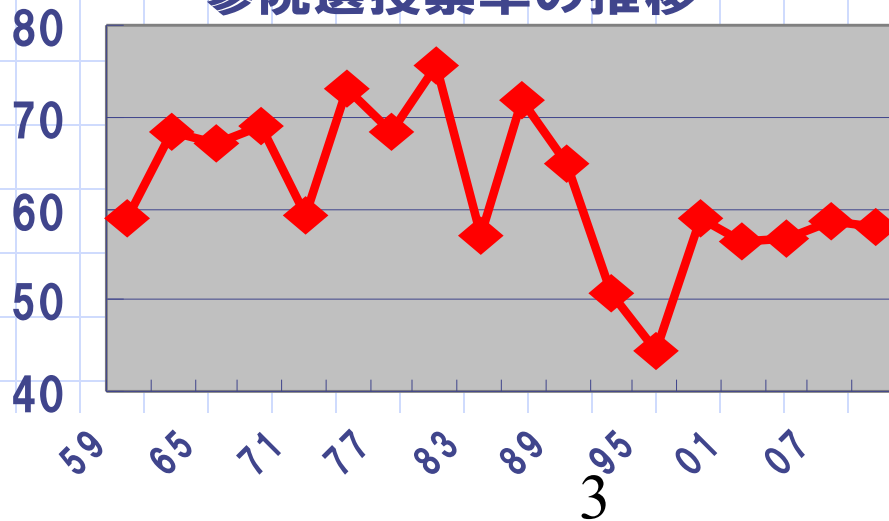
- ◆ 小選挙区制？
- ◆ バブル崩壊？
- ◆ 若者世代の政治離れ？

衆院選の投票率推移



(注)96年からは小選挙区の投票率
(時事通信社調べ)

参院選投票率の推移



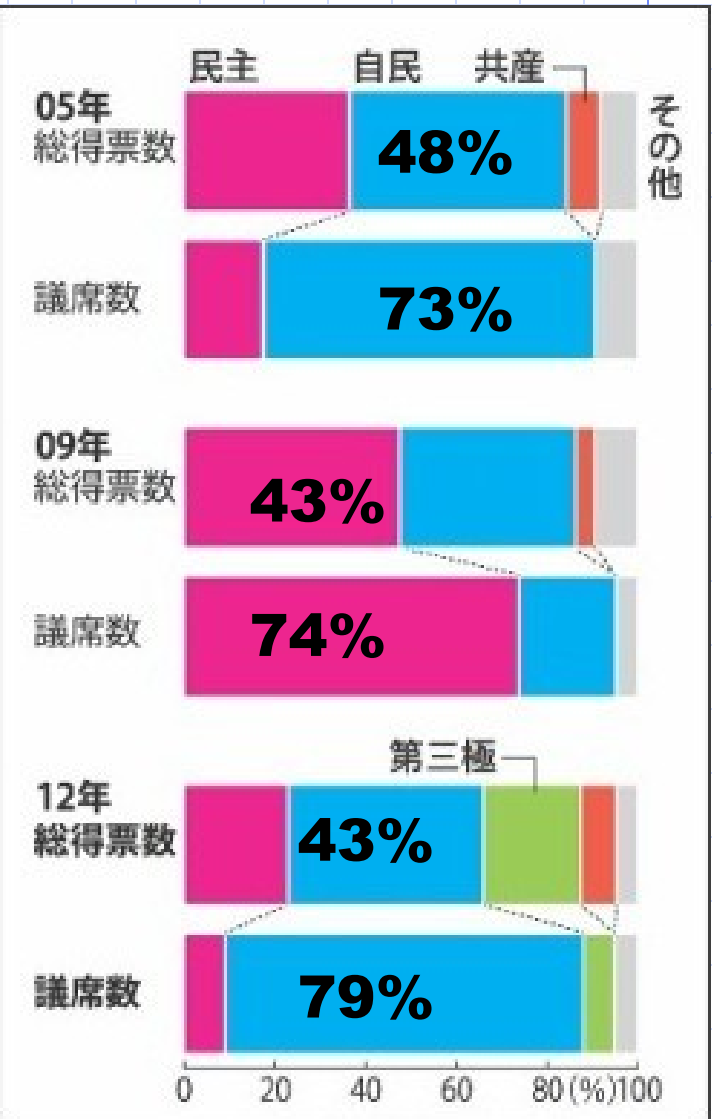
(1)選挙制度： 得票率と議席数

◆ 小選挙区制の下では、第1党が有利

- ボーダーラインは39%前後
- 40%を越えると、「風」が吹けば大勝する

◆ 「1票の格差」問題ともからみ、小選挙区制は不評

今回の衆院選の得票率と議席数の関係



小選挙区制における得票率と議席数の関係 (単位:%)

実施年月	自民党					民主党(旧新進党を含む)				
	小選挙区		比例区		合計	小選挙区		比例区		合計
	得票率	議席率	得票率	議席率	議席率	得票率	議席率	得票率	議席率	議席率
1996/10	39	56	33	35	39	39	38	44	48	42
2000/6	41	59	28	31	49	31	28	36	36	31
2003/11	48	56	35	38	49	37	35	37	40	37
2005/9	48	73	38	43	62	36	17	31	34	24
2009/8	39	21	27	31	25	47	74	42	48	64
2012/12	43	79	28	31	61	23	9	16	16	11

(1)選挙制度：小選挙区制か比例代表制か

◆ 比例代表制だと
混迷の政治か、楽屋裏の政治

◆ 一党マンネリ政治

◆ 地方無視のポピュリズム政治

平等は正義か？

第45回衆議院議員総選挙、党派別議席数及び得票数・率

党派	小選挙区			比例代表			合計	
	得票率	議席	議席率	得票率	議席	議席率	議席	議席率
民主党	47.43%	221	73.7%	42.41%	87	48.3%	308	64.2%
社会民主党	1.95%	3	1.0%	4.27%	4	2.2%	7	1.5%
国民新党	1.04%	3	1.0%	1.73%	0	0.0%	3	0.6%
新党日本	0.31%	1	0.3%	0.75%	0	0.0%	1	0.2%
新党大地	-	-	-	0.62%	1	0.6%	1	0.2%
民社国系小計	50.73%	228	76.0%	49.78%	92	51.1%	320	66.7%
自由民主党	38.68%	64	21.3%	26.73%	55	30.6%	119	24.8%
公明党	1.11%	0	0.0%	11.45%	21	11.7%	21	4.4%
改革クラブ	0.05%	0	0.0%	0.08%	0	0.0%	0	0.0%
自公系小計	39.84%	64	21.3%	38.26%	76	42.2%	140	29.2%
日本共産党	4.22%	0	0.0%	7.03%	9	5.0%	9	1.9%
みんなの党	0.87%	2	0.7%	4.27%	3	1.7%	5	1.0%
諸派	1.53%	0	0.0%	0.66%	0	0.0%	0	0.0%
無所属	2.81%	6	2.0%	-	-	-	6	1.3%
その他小計	9.43%	8	2.7%	11.96%	12	6.7%	20	4.2%
合計	100.00%	300	100.0%	100.00%	180	100.0%	480	100.0%

(2)政治とカネ： 政治家の収入：国際比較

議員定数、費用の主要国比較

	日本	韓国	英国	ドイツ	フランス
議席数	衆院 480	下院 435	下院 650	下院 620	下院 577
	参院 242	上院 100	上院 826 (原則貴族)	上院 69 (州政府代表)	上院 348
合計	722	535	1476	689	925
議員1人当たりの人口	17万人	57万人	4万人	11万人	6万人
人口10万人当たりの議席数	0.57	0.17	2.42	0.84	1.48
歳費・期末手当 (議員1人当たり)	衆院 2106万円	下院 1357万円	下院 802万円	下院 947万円	下院 877万円
	参院	上院	上院 なし	上院 なし	上院
職務手当 (議員1人当たり)	衆院 「文書通信交通滞在費」 1200万円 (月100万円)	下院 1億1141万～ 1億3724万円	下院 計499万円	下院 計616万円	下院 792万円
	参院	上院 2億4103万～ 3億8010万円	上院 日当	上院 68万円	上院 771万円
秘書雇用手当 (議員1人当たり)	衆院 2512万円 (3人まで)	下院 なし	下院 1336万円	下院 1851万円	下院 1129万円
	参院 2610万円 (3人まで)	上院 (職務手当 から支給)	上院 日当内で 雇用	上院 なし	上院 932万円
歳費+手当 (議員1人当たり)	衆院 5818万円	下院 1億2498万～ 1億5081万円	下院 2637万円	下院 3414万円	下院 2798万円
	参院 5916万円	上院 2億5460万～ 3億9367万円	上院	上院 68万円	上院 2580万円
会派補助 (議員1人当たり)	衆院 「立法事務費」 780万円 (月65万円)	<ul style="list-style-type: none"> ・国立国会図書館資料などから作成。議員1人当たりの人口は1万人未満を切り捨て ・ドイツの下院は連邦議会、上院は連邦参議院。フランスの下院は国民議会 ・金額は年額。1ドル=78円、1ポンド=122円、1ユーロ=103円で換算 ・歳費・期末手当、職務手当、秘書雇用手当は、いずれも1万円未満を切り捨て。この3項目の合計が「歳費+手当」 ・共産党は政党交付金を受け取っていないが、議員1人当たりの額は総額の320億円を全定数の722で割った 			
政党交付金	総額 約320億円 (議員1人当たり4432万円)				

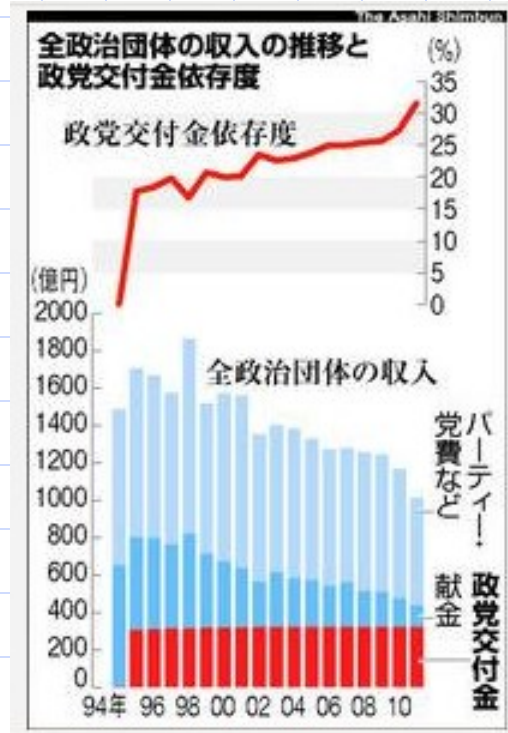
(2)政治とカネ： 政治にカネはかかる

◆ 政治活動のコスト

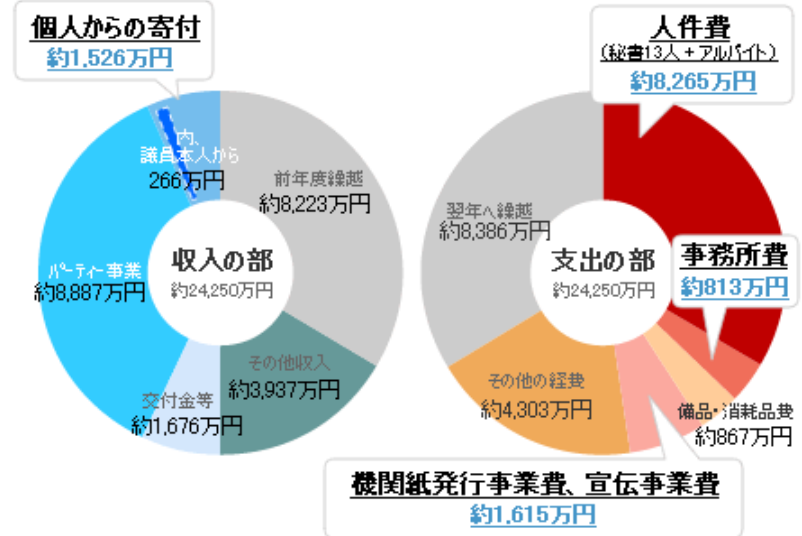
- 最低4千万円/年

◆ 政党の収入

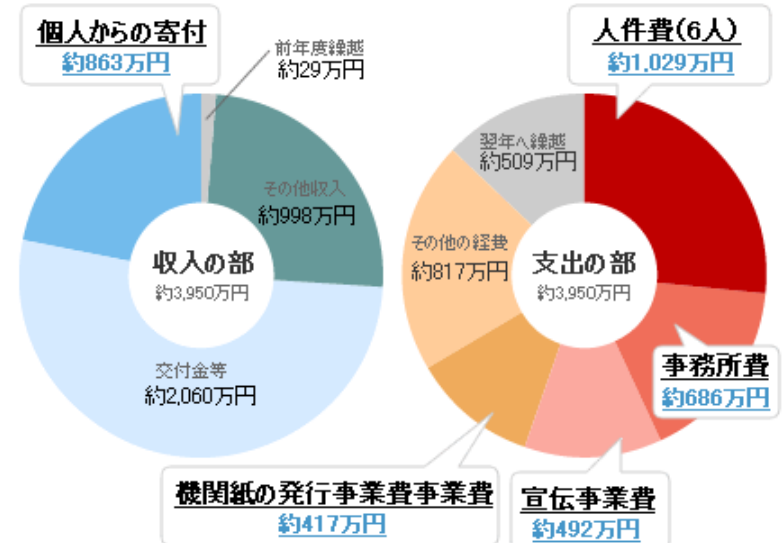
- 収入総額が漸減
- 原因は献金の減少



岡田克也の収支内訳 (2009年版)



三村和也の収支内訳 (2009年版)



(2)政治とカネ： どうすればよいか

◆ アプローチ

- 献金を増やすには
- カネのかからない政治

◆ カネのかからない政治

- 選挙制度の規制
 - ◆ 戸別訪問の禁止
 - ◆ ビラ(7万枚)、はがき(3.5万枚)、ポスター(1千枚)等の枚数制限
 - ◆ 政見放送、電話勧誘(対価を支払った勧誘は禁止)

▪ 選挙道具の費用

<http://matome.naver.jp/odai/2127684069114643501>

▪ 選挙収支報告書の例:

▪ 高知県議会選挙(H23)

<http://yorimitsu.gr.jp/kaikai/2011/1104/110401shusi2.pdf>

▪ 四日市市議会選挙(H23)

<http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/secure/47961/%E5%8F%8E%E6%94%AF%E5%A0%9C>

(2)政治とカネ： ネット選挙の可能性

◆ 献金を増やすには

- アメリカではネット選挙の浸透で成果を上げている。
- オバマ：
 - ◆ 1300万件のメールアドレスを集め、
 - ◆ 7000種類以上のメッセージを送り、
 - ◆ 10億通のメールを受信。
 - ◆ 総額3.4億ドル(約270億円)の個人献金を集めた。

	オバマ	マケイン
公式ウェブサイト訪問者数	2,300,000	563,000
Facebook「サポーター」の数	1,276,789	192,121
YouTube 再生回数	53,400,000	3,700,000

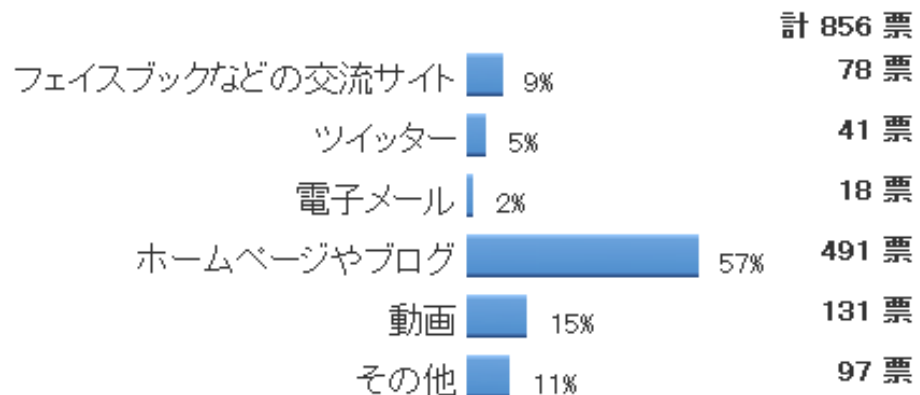
出所：Nielsen News Release, Techpresident.com を基に作成

◆ 日本でも、ネット選挙を解禁すれば、同じことができるだろうか？

- フェイスブック等
 - ◆ 多くの人は評価していない
- アメリカの成功要因は通じるか？
 - ◆ ボランティアの動員
 - ◆ 戸別訪問の展開 ⇒ 日本は禁止

◆ 現状のHPに魅力はない？

- 政党の政策ビジョンが分かるか



(3)政治家の資質： 次の政権の枠組み？

◆ 民主党の凋落

- 政権発足後3カ月にして、支持を失う
- 今は、自民単独で良いとする人が44%

◆ 質問

- 何故、民主党はダメになったのか？
- 何故、自民対抗勢力が育たないのか？

あなたが望む次の政権の枠組みは？（単位：%）

実施年月	08/12	09/10	09/12	10/6	11/10	12/8	12/10	12/11	12/12	13/1	13/2
投票数	3898	1115	2038	3286	1823	4700	4738	2973	14921	1818	1541
自民単独	12%	14%	24%	12%	22%	6%	21%	20%	25%	37%	44%
政界再編による新たな枠組み	9%	16%	28%	30%	44%	74%	55%	50%	20%	28%	28%
自民中心の連立政権	2%	6%	16%	25%	20%	7%	13%	18%	19%	21%	18%
第三極勢力中心の政権	-	-	-	-	-	-	-	-	23%	8%	5%
民主中心の連立政権	30%	13%	4%	8%	4%	1%	1%	2%	4%	1%	1%
自民、民主などの大連立	2%	3%	4%	3%	1%	1%	1%	2%	3%	-	-
民主単独	43%	46%	21%	19%	3%	1%	1%	1%	1%	-	-
その他	1%	3%	2%	3%	5%	10%	8%	7%	3%	5%	3%

注：背景色 トップ:緑色、2位:黄色、3位:ベージュ 値がハイフンの所はその時選択肢になかったことを示す。

(3)政治家の資質： 政治家の前職の国際比較

◆ 海外：

- 実業界や国家公務員・教師が多い

◆ 日本：

- 地方議会議員と政治家秘書が約半数
- 世襲議員も多い



- 地盤・看板・カバン
- 内向き思考の閉鎖社会
- 地方自治(口利き政治)の延長としての国政

◆ 原因は何か

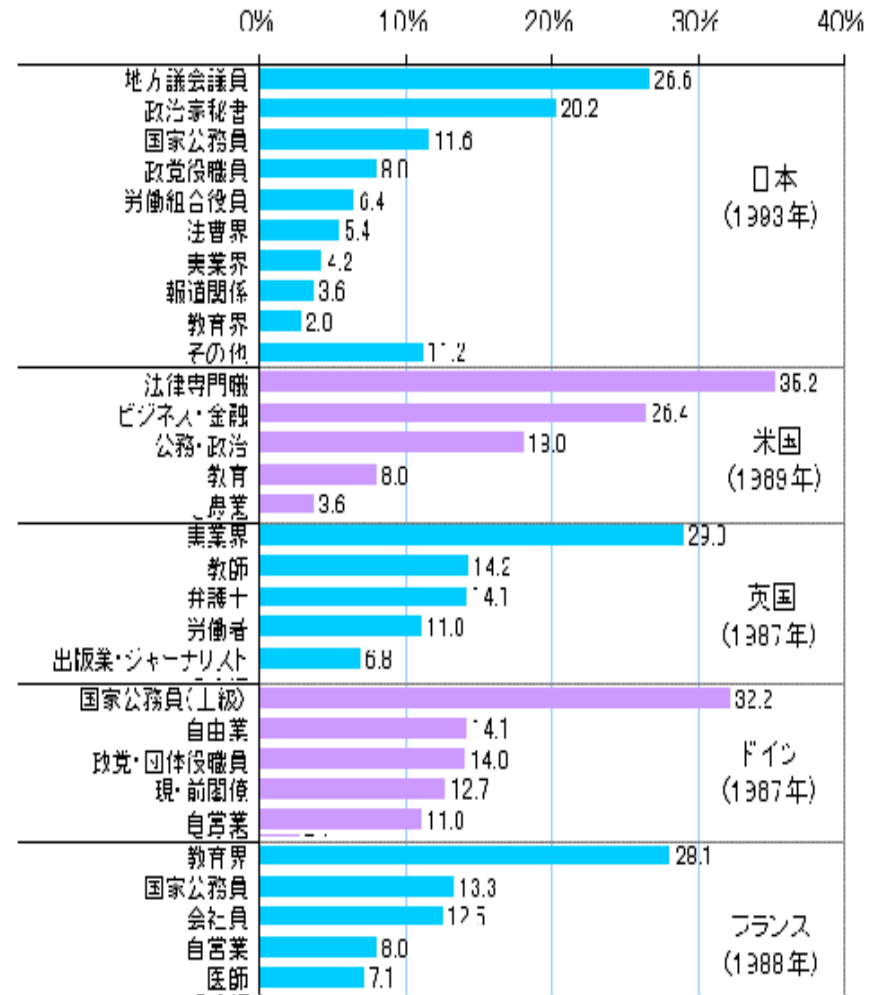
- 選挙にカネがかかる
- 日本：公務員との兼任の禁止

◆ この閉鎖社会をぶち壊そうとしたのが

「松下政経塾」

◆ しかし、松下政経塾出身者は不評

国会議員の出身職業(国際比較)



(3)政治家の資質：政治のリーダーとは

◆ 政治塾

■ 政治塾一覧

- ◆ 雨後のたけのこ式にできたが、多くは国会議員・評論家によるセミナー方式

◆ 松下幸之助は政経塾に何を求めたか

- 政治家の育成を志したのは大きな成果
- 企業の管理職研修と同じレベルの教育内容ではないか

◆ 求められるリーダーとは？

あなたが塾長ならば、
どういう教育をしますか